

当初設計

2026年度



福山市 熊野 町 地内

延谷小池廃止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=60.7m	
	誘導水路工		
	角フリューム布設工	L=8.8m	
	集水柵工	N=1箇所	
	下流水路工		
	D F 水路工	L=25.8m	
	角フリューム布設工	L=23.1m	
	仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、延谷小池廃止工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

- ・本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。
- ・土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。
- ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
仮設工・安定処理工：配合設計段階 1検体（試験方法1）
合計 1検体

第2節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：仮設道路（設置・撤去）、仮水路、安定処理工

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.07.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015 ~)		
	当世代	前世代	
諸経費工種	15 その他土木工事（ 2 ）		
工事費端数区分	01 千円未満切捨		
週休補正区分	00 補正なし		
施工地域・工事場所区分	05 中山間地域		
契約保証費区分	01 金銭的保証(0.04%)		
前払支出割合区分	00 補正なし		
軽油区分	00 一般軽油使用		
復興補正区分	00 補正なし		
I C T 補正区分	00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
ため池										レベル 1	
堤体工		1			式					レベル 2	
掘削工		1			式					レベル 3	
土砂（堤体）掘削 【土質】		1			式					レベル 4	
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外					m3					00	
流用土盛土		34			m3					単第 0 -0001号表 レベル 3	
残土盛土 【土質】		1			式					レベル 4	
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満					m3					00	
		45			m3					単第 0 -0002号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
法面整形工									レベル 3	
	1			式						
法面整形（掘削部） 【土質】				m2					レベル 4	
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	36			m2					00	
									単第 0 -0003号表	
法面整形（盛土部） 【土質】				m2					レベル 4	
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20			m2					00	
									単第 0 -0003号表	
法面植生工									レベル 3	
	1			式						
人工張芝 【材料種別】				m2					レベル 4	
芝付工 全面張 人工芝（幅 100cm程度）	26			m2					00	
									単第 0 -0004号表	
侵食防止工									レベル 3	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
張りコンクリート t=10cm				m2					レベル 4	
張りコンクリート 18N/mm2 t=10cm				m2					00	
	13			m2					単第 0 -0005号表	
排水構造物工									レベル 2	
	1			式						
作業土工									レベル 3	
	1			式						
床掘り				m3					レベル 4	
床掘り 土砂 上記以外(小規模)				m3					00	
	64			m3					単第 0 -0007号表	
埋戻し				m3					レベル 4	
機械併用埋戻(小規模土工)									00	
	42			m3					単第 0 -0008号表	
側溝工									レベル 3	
	1			式						

本工事費

内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
誘導水路工				m					レベル4	
角フリューム布設 KF-300				m					00	
	4.4			m					単第 0 -0011号表	
角フリューム落差工布設 KF-300 L=1.5m									00	
	3			本					単第 0 -0013号表	
下流水路工				m					レベル4	
角フリューム布設 KF-400				m					00	
	23.1			m					単第 0 -0015号表	
DF水路工 400×500B									00	
	25.8			m					単第 0 -0016号表	
底張コンクリート 18N/mm2									00	
	25.8			m					単第 0 -0017号表	
1号側溝蓋 KF-400用コンクリート蓋									00	
	96			枚					単第 0 -0020号表	
集水枥工									レベル3	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
誘導水路工			m			レベル 4
1号集水樹 B600-L1834-H850	1		箇所			00 単第 0 -0022号表
下流水路工			m			レベル 4
2号集水樹 B600-L600-H687	1		箇所			00 単第 0 -0026号表
3号集水樹 B600-L600	1		箇所			00 単第 0 -0027号表
排水工	1		式			レベル 3
1号止水壁			箇所			レベル 4
1号止水壁	1		箇所			00 単第 0 -0028号表
底樋閉塞工			箇所			レベル 4

本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
底樋閉塞工						00
ふとんかご	1		箇所			単第 0 -0029号表 レベル 4
ふとんかご 設置 スロープ式 高さ50cm × 幅120cm	2		m			00 単第 0 -0034号表 レベル 2
構造物撤去工	1		式			レベル 3
構造物取壊し工	1		式			レベル 4
コンクリート構造物取壊し 【構造物種別】			m3			00
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	2.4		m3			単第 0 -0035号表 00
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 人力施工	1.4		m3			単第 0 -0036号表 レベル 4
殻運搬・処理 【殻種別】			m3			

本工事費

内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離1.6km以下	2.4	m3				00 単第 0 -0037号表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	1.4	m3				00 単第 0 -0038号表
処分費 「処分費等」の取扱いによる						
コンクリート殻処分費 無筋 再生工場搬入	2.4	m3				00
コンクリート殻処分費 有筋 再生工場搬入	1.4	m3				00
舗装工	1	式				レベル 2
コンクリート舗装工	1	式				レベル 3
上層路盤 【材料種別・規格】		m2				レベル 4
上層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	15	m2				00 単第 0 -0039号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート舗装 【材料種別・規格】					m2					レベル 4	
										00	
	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.5		m3						単第 0 -0040号表	
仮設工										レベル 2	
		1		式							
仮設工(任意)										レベル 3	
		1		式							
仮設工(任意仮設)										レベル 4	
				m3							
仮設工（任意）										00	
		1		式						単第 0 -0041号表	
任意処分費										レベル 4	
				m2							
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる											
任意処分										00	
		1		式						単第 0 -0053号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接工事費											
運搬費											
運搬費										レベル 2	
運搬費		1			式					レベル 3	
運搬費		1			式					レベル 4	
仮設材輸送					式					00	
仮設材等 (鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等) 運搬 運搬距離 6.9km 製品長 12m以内		1			式					単第 0 -0054号表	
技術管理費											
技術管理費		1			式					レベル 2	
技術管理費		1			式					レベル 3	
技術管理費		1			式						

本工事費

内訳表

頁0 -0011

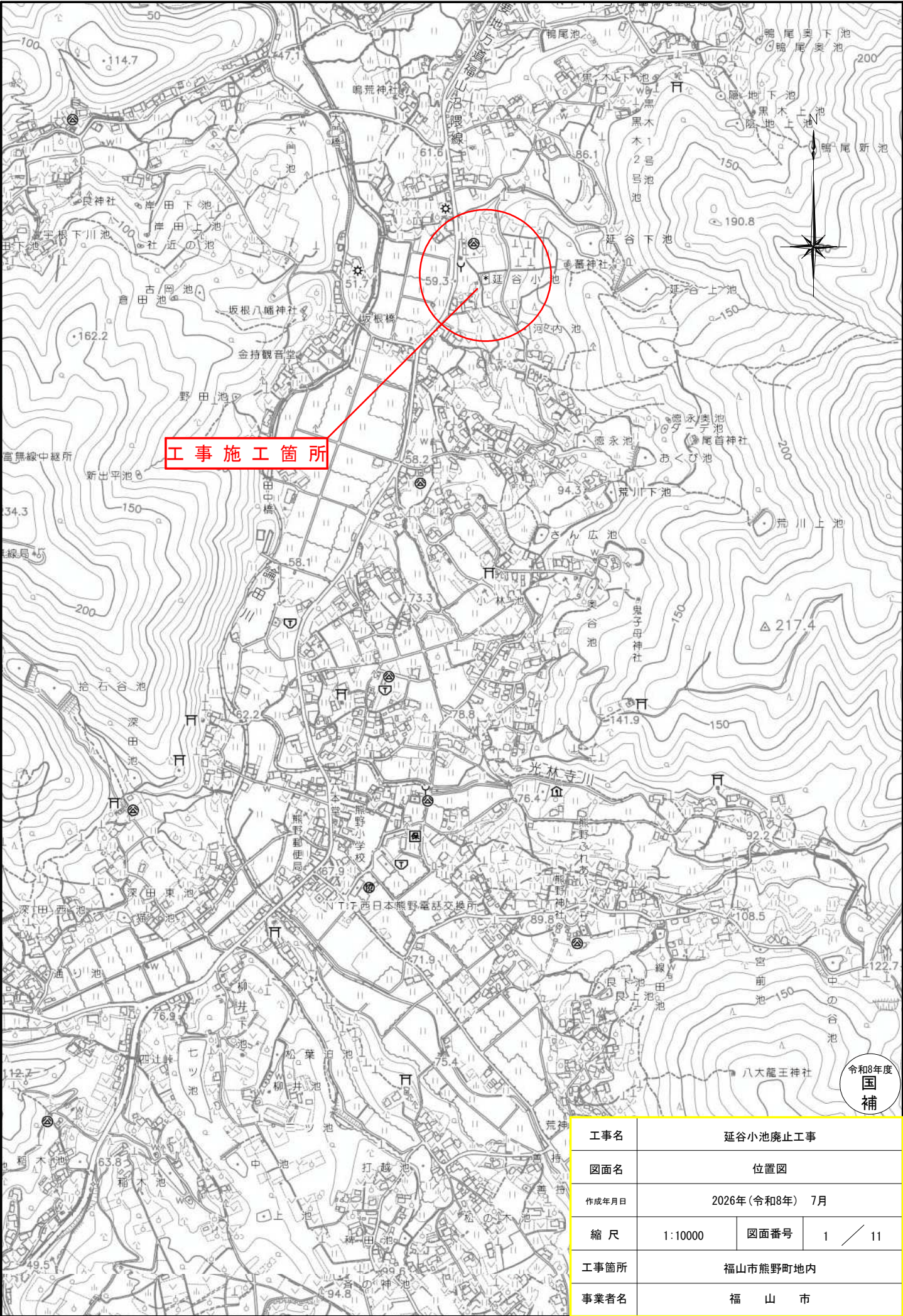
費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土質試験			式			レベル 4
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験 試験方法 1	1		試料			00
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率 分						
契約保証費						

本工事費

内訳表

頁0 -0012

[illegible]

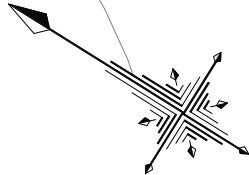


工事施工箇所

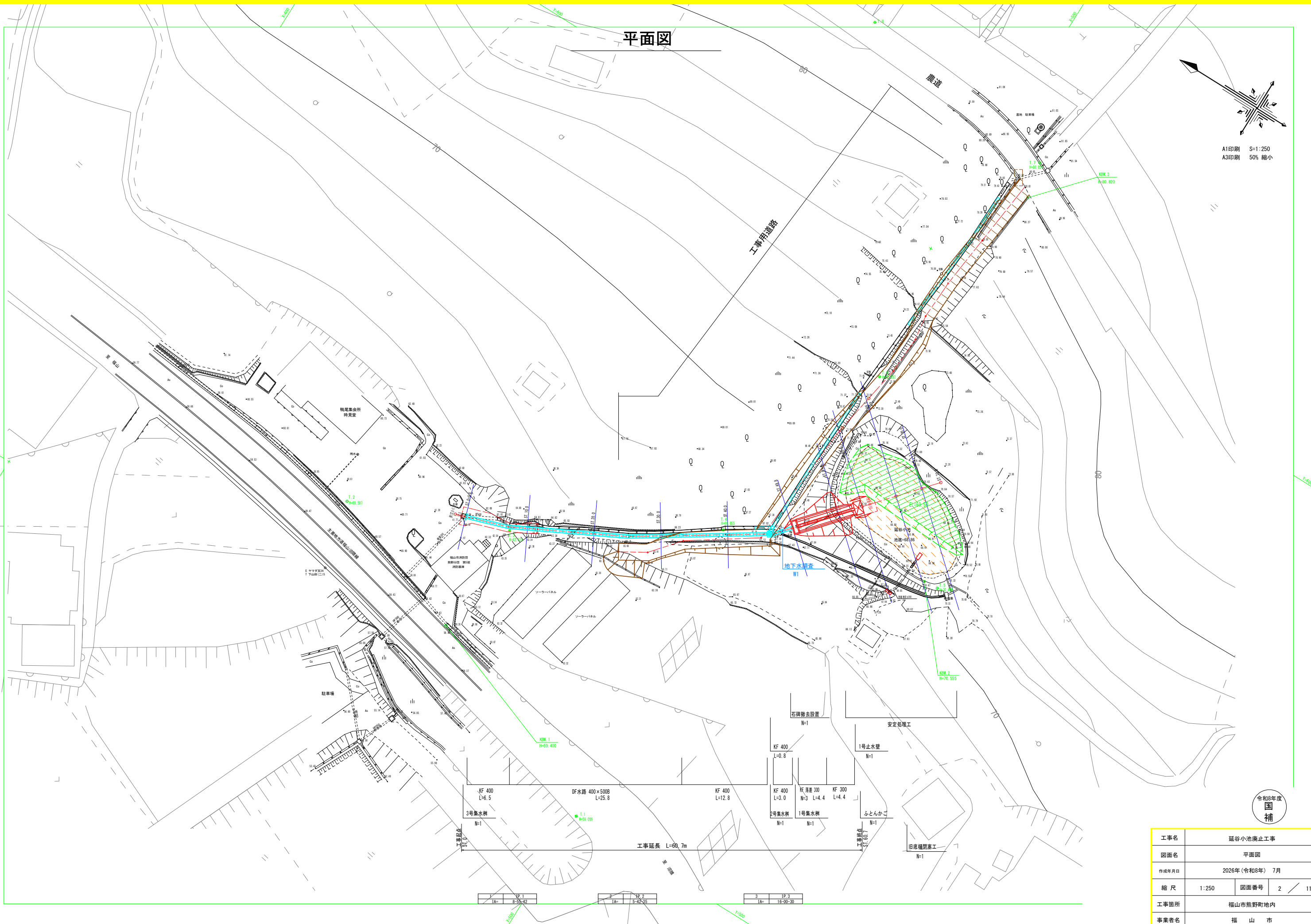
令和8年度
国補

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	位置図		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	1:10000	図面番号	1 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

平面図



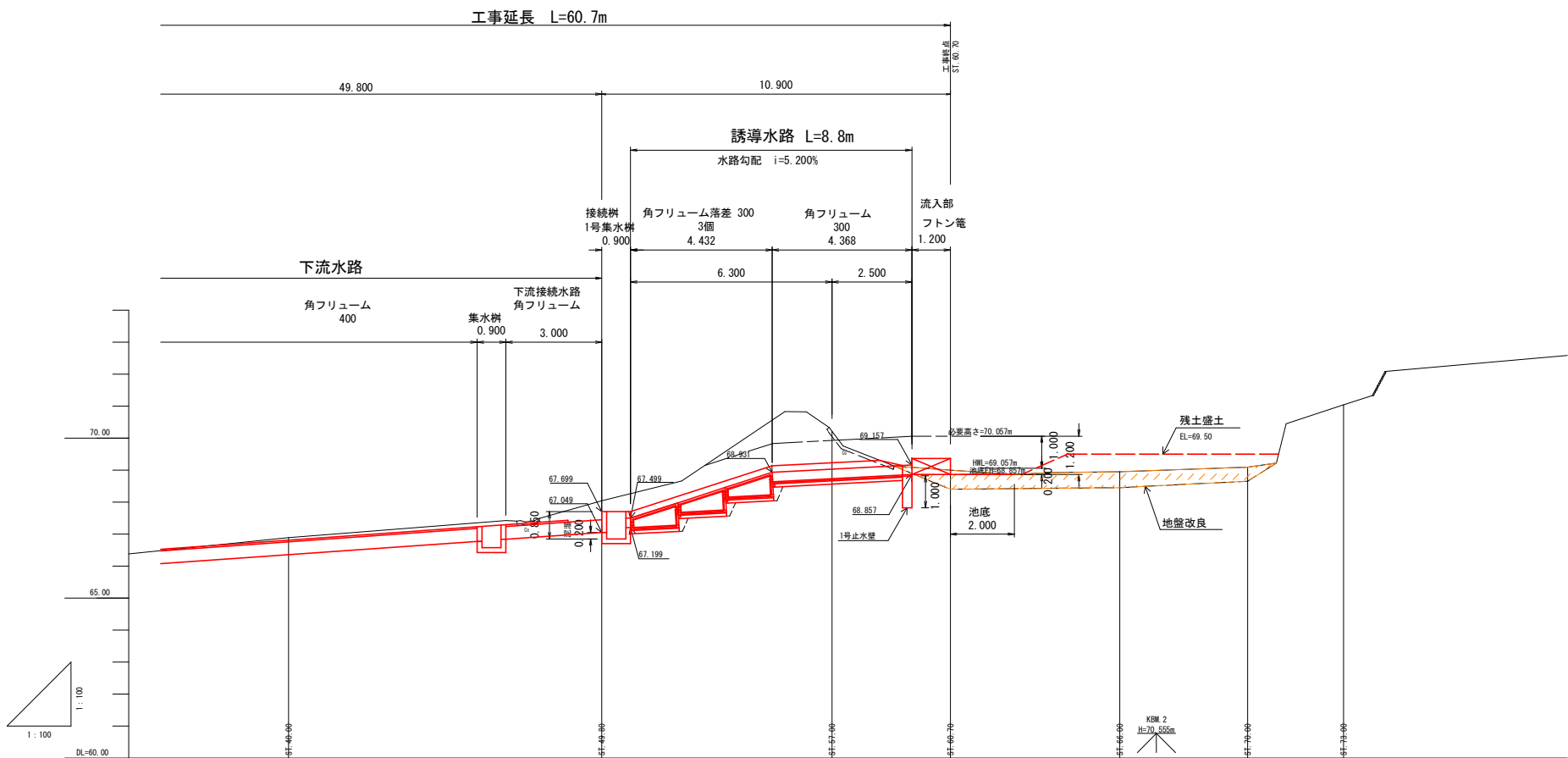
A1印刷 S=1:250
A3印刷 50% 縮小



令和8年度
国
補

工事名	延谷小池廃止工事			
図面名	平面図			
作成年月日	2026年(令和8年) 7月			
縮 尺	1:250	図面番号	2	11
工事箇所	福山市熊野町地内			
事業者名	福 山 市			

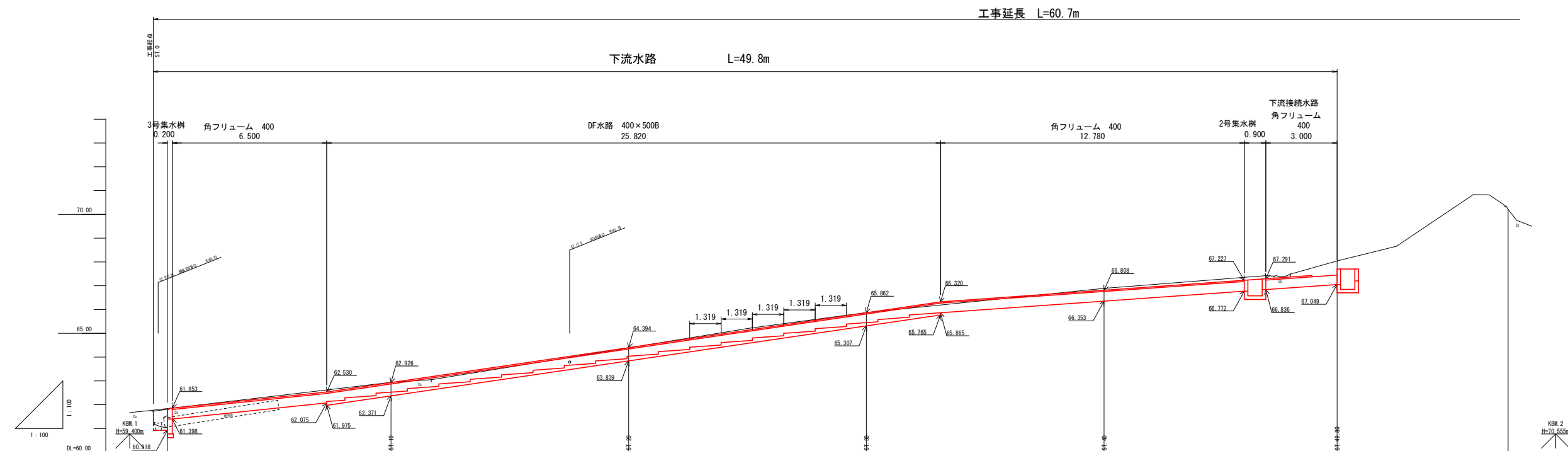
延谷小池 縦断面図



計画勾配								
水路底計画高	66.890 67.420 68.040 70.210 69.000 68.950 69.090 71.040							
地盤高	66.890 67.420 68.040 70.210 69.000 68.950 69.090 71.040							
追加距離	40.000 46.800 48.800 57.000 60.700 66.000 70.000 73.000							
単距離	10.000 6.800 3.000 7.200 3.700 5.300 4.000 3.000							
測点	ST.40.0 IP.3 ST.48.8 ST.57.0 ST.60.7 ST.66.0 ST.70.0 EP(ST.73.0)							
曲線	IP.3 1A=16.00-30							

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	延谷小池 縦断面図		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	1:100	図面番号	3 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

下流水路 縦断図



計画水路勾配	底コンクリート i=7.10% 段差 h=0.10m ST 0+0.800 61.398 ST 7.30 62.075 ST 33.12 65.885 ST 49.80 67.049									
水路底 計画高	60.918 61.398 62.044 62.075 65.885 66.353 66.836 67.049									
地盤高	61.610 61.770 61.840 62.530 62.940 64.390 65.200 65.870 66.890 67.420 68.040 70.210									
追加距離	-1.000 0.000 0.600 7.000 10.000 20.000 25.000 30.000 40.000 46.800 48.800 57.000									
単距離	0.000 1.000 0.600 6.400 3.000 10.000 5.000 5.000 10.000 6.800 3.000 7.200									
測点	ST 0+0.0 ST 0 ST 0+0.6 IP 1 ST 10.0 ST 20.0 IP 2 ST 30.0 ST 40.0 IP 3 ST 48.8 ST 57.0									
曲線	IP 1 1A=8-55-42 IP 2 1A=5-42-35 IP 3 1A=16-00-30									

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	下流水路 縦断図		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	1:100	図面番号	4 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

令和8年度
国
補

標準横断図

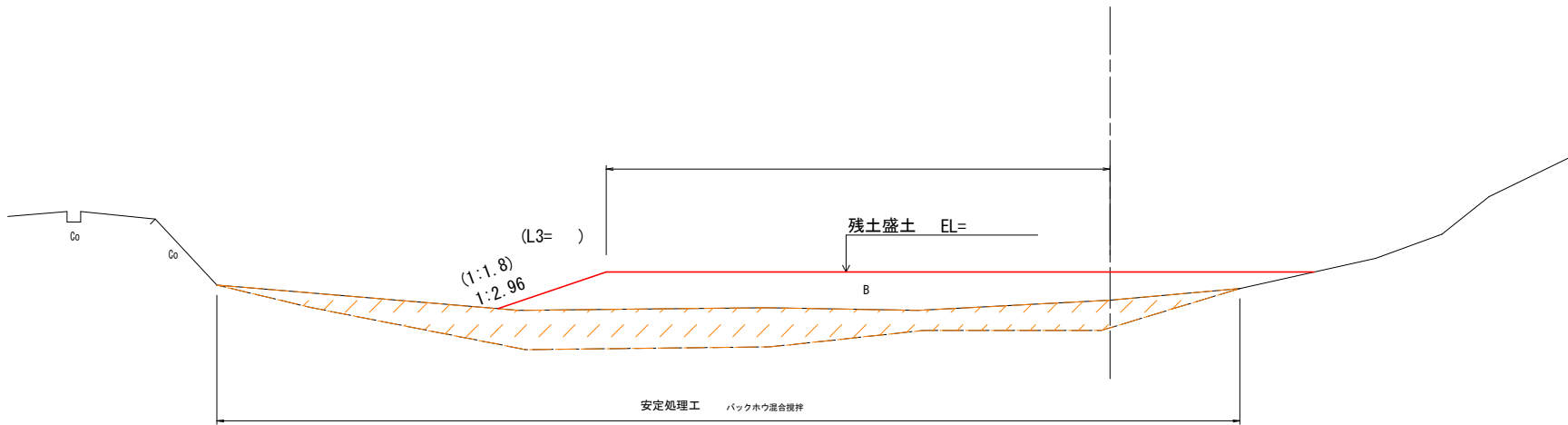
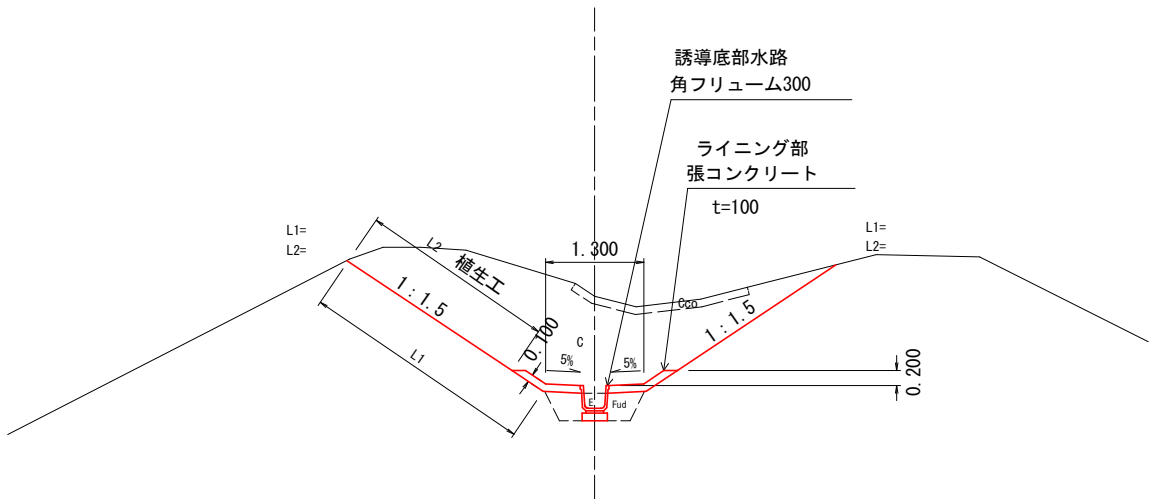
S=1:50

延谷小池

凡 例		
記 号	工 種	断面単位
C	掘削 土砂	m2
B	築堤盛土 土砂	$2.5 \leq W < 4.0$ m2
E	床掘 土砂	m2
Fud	埋戻 (種別D) 土砂	m2
L1	切土法面整形 土砂	m
L2	植生工 全面張 人工芝	m
L3	盛土法面整形 土砂	m
W	張コンクリート 里道部	10cm×10cm m
Cco	コンクリート取壊し 無筋	m2

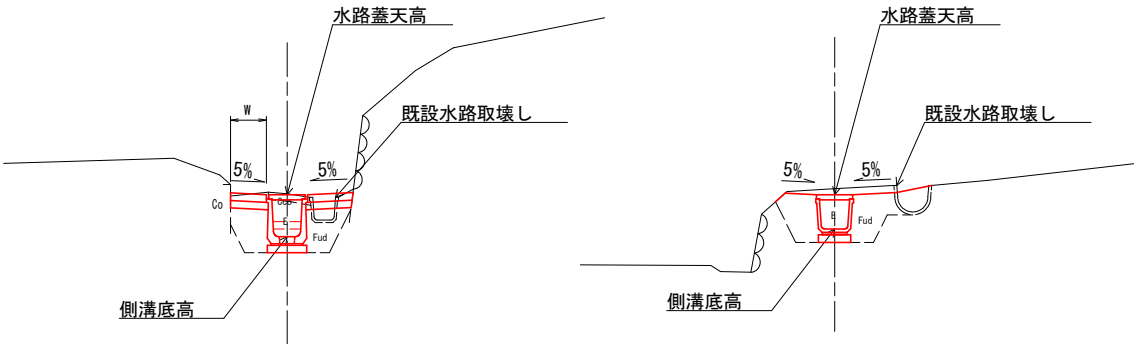
誘導水路

池内残土盛土部



※地盤改良
セメント固化材 一般土質用
セメント固化添加量 50kg/m3
※残土盛土仕上げ高は、実残土量により調整する

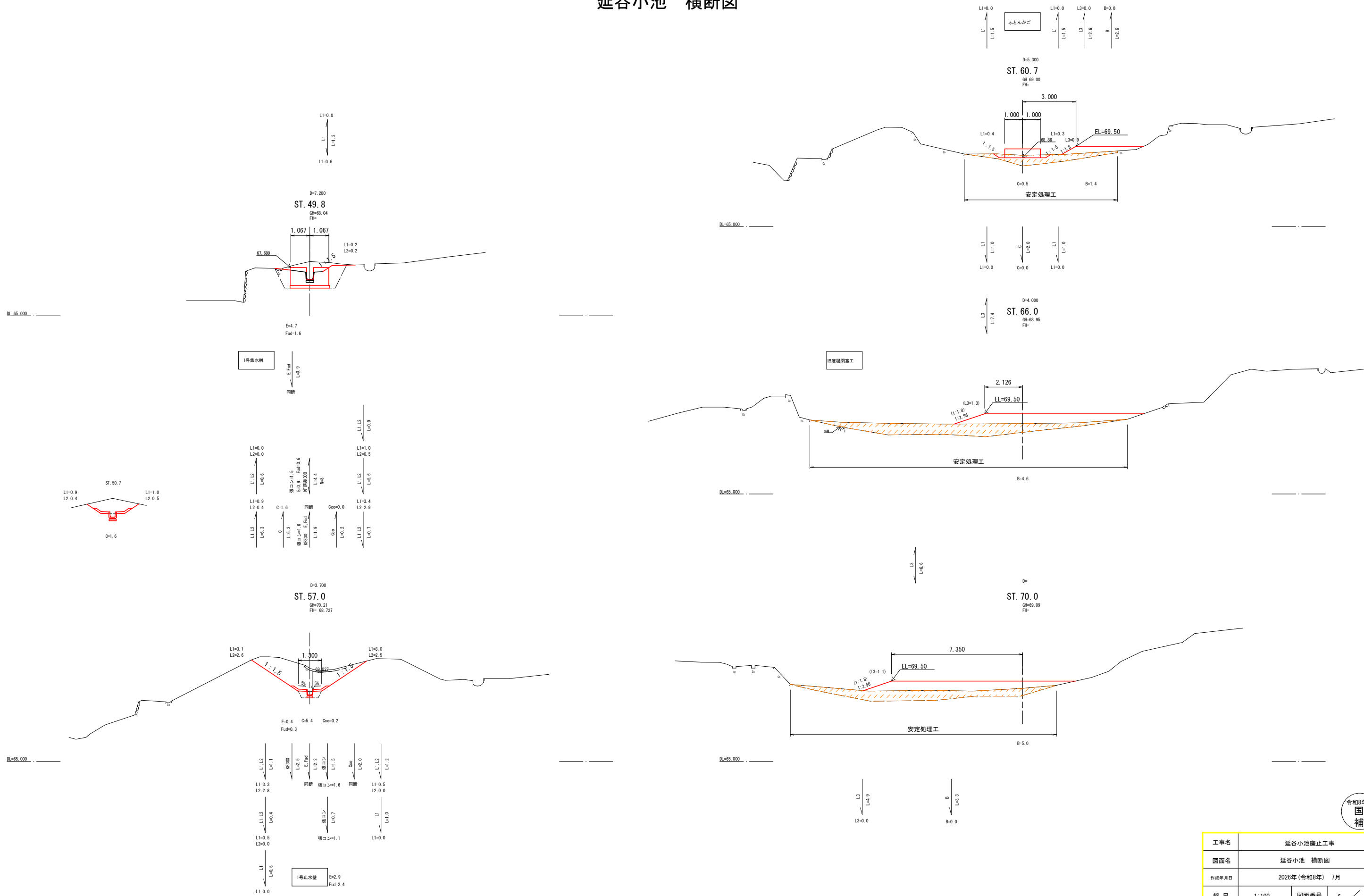
下流水路



令和8年度
国
補

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	標準横断図		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	1:50	図面番号	5 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

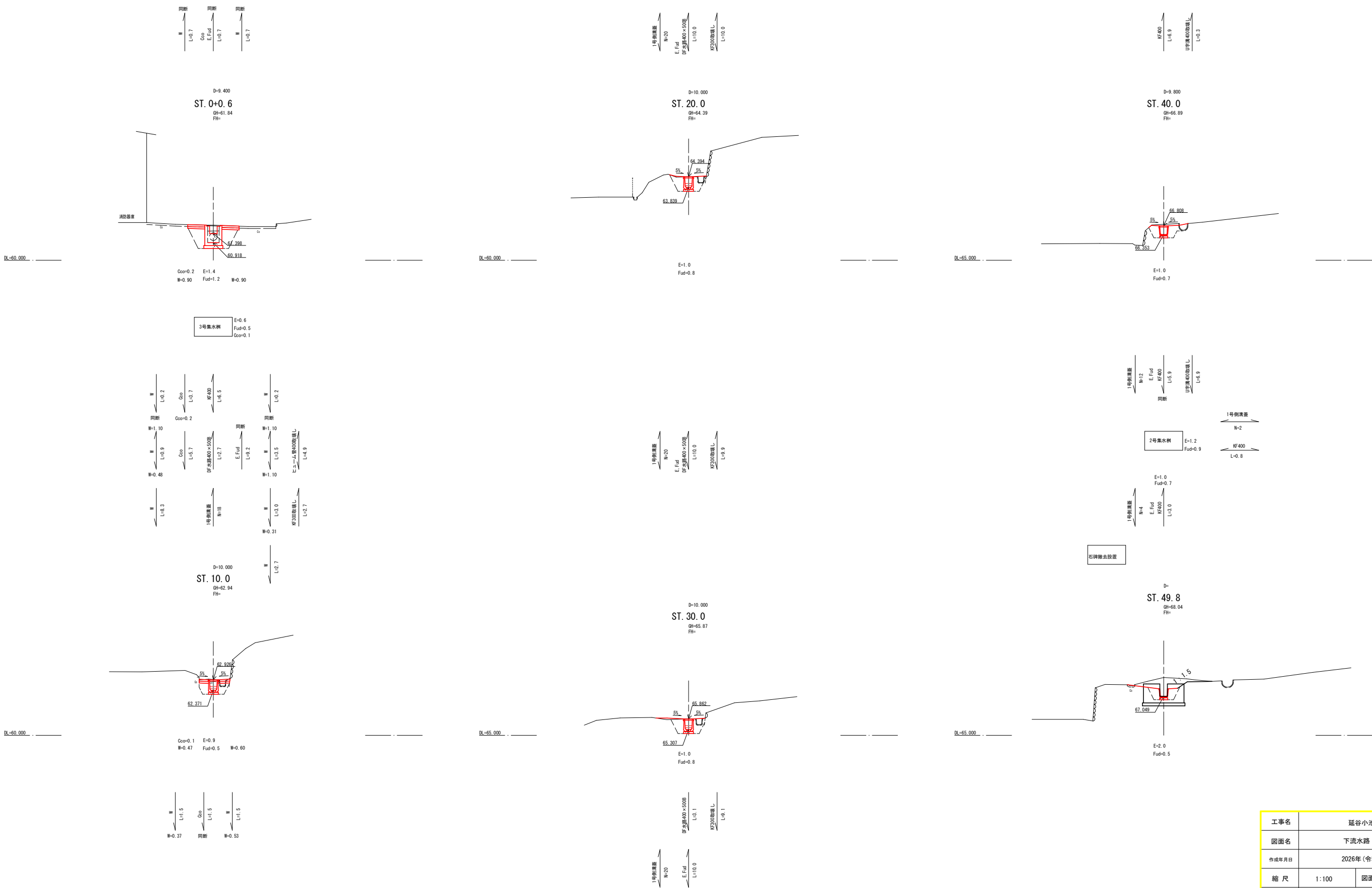
延谷小池 横断図



工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	延谷小池 横断図		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福山市		

令和8年度
国補

下流水路 横断図

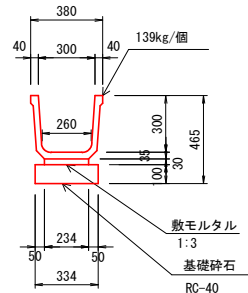


令和8年度
国補

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	下流水路 横断図		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	1:100	図面番号	7 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

角フリューム 300

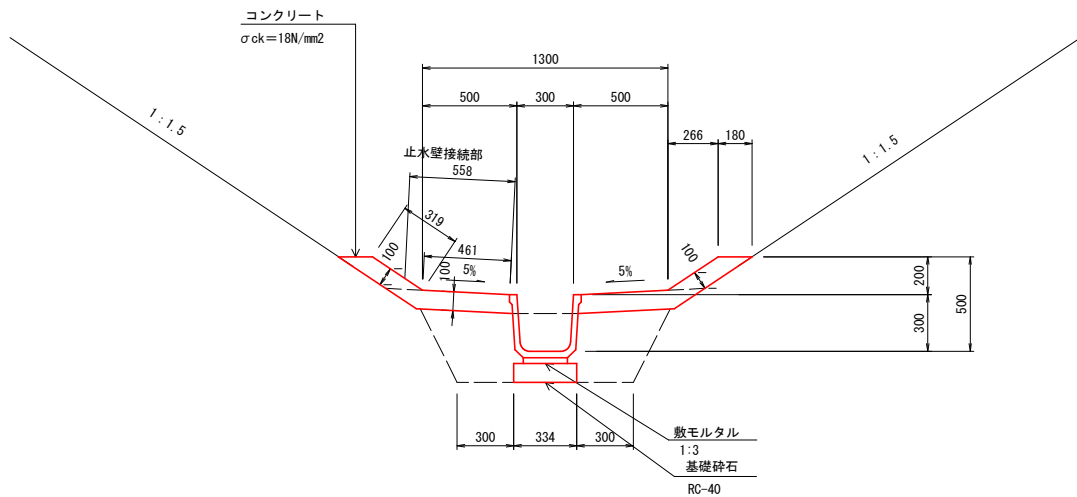
L=2m 139kg/個 S=1:20



数量表		10m当り
種別	数量	
基礎碎石	0.33	m ²
敷モルタル	0.07	m ³
側溝	5.0	個

※角フリーム の継ぎ目にパッキンはしない。

誘導底部水路・ライニング部	
角フリーム 300 部	S=1:20

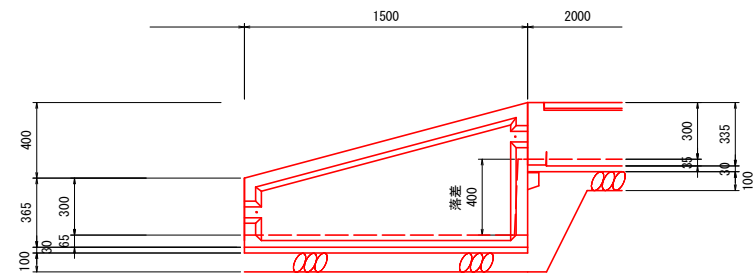


角フリーム 300 部

数量表 1m当り

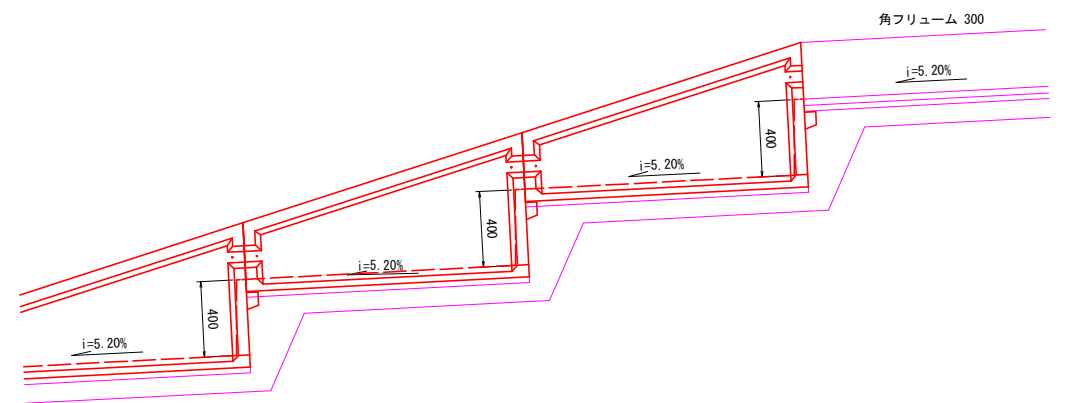
種 別		算 式	数 量
張コンクリート	標準部	$(0.32 + 0.46) \times 2 = 1.56$	1.6 m ²
	止水壁接続部	$0.56 \times 2 = 1.12$	1.1 m ²
土工	床掘	CADによる面積算出 A=0.42	0.4 m ²
	埋戻	CADによる面積算出 A=0.30	0.3 m ²

角フリューム 落差 300
L=1.5m 260kg/個 S=1:20



角フリューム 落差 300

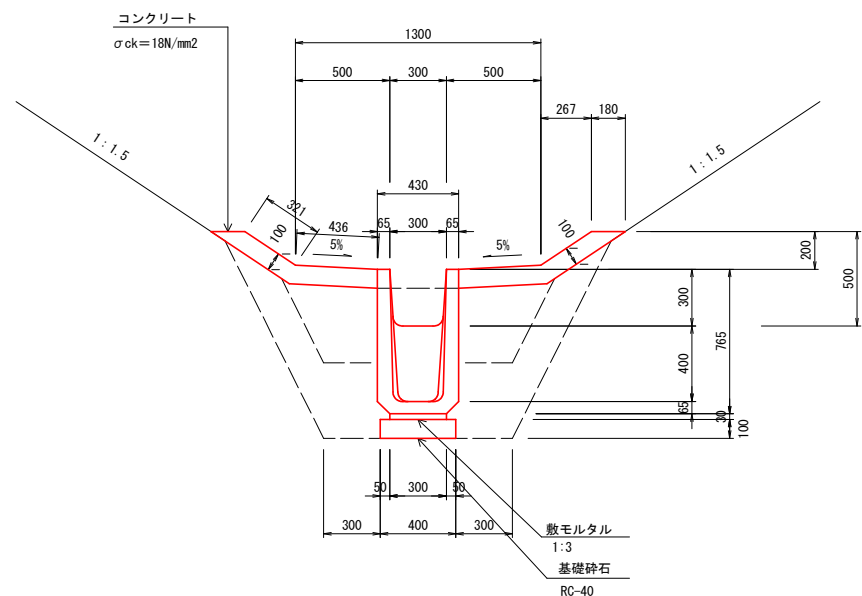
数量表		10m当り
種別	数量	
基礎碎石	4.00	m ²
敷モルタル	0.09	m ³
側溝	6.67	個



※角フリューム の継ぎ目にパッキンはしない。

誘導底部水路・ライニング部

角フリーム 落差 300 部 S=1:20



角フリューム 落差 300 部

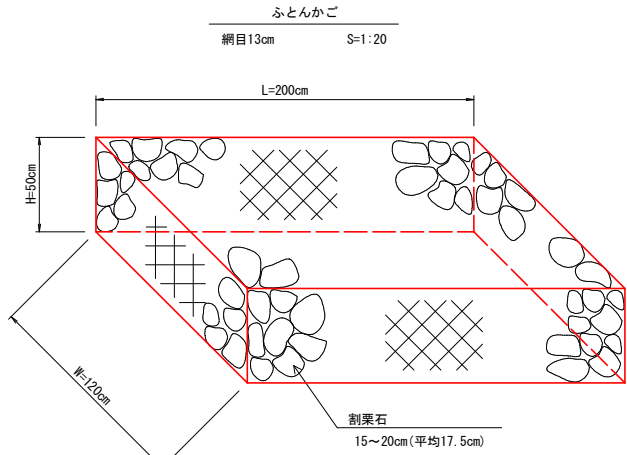
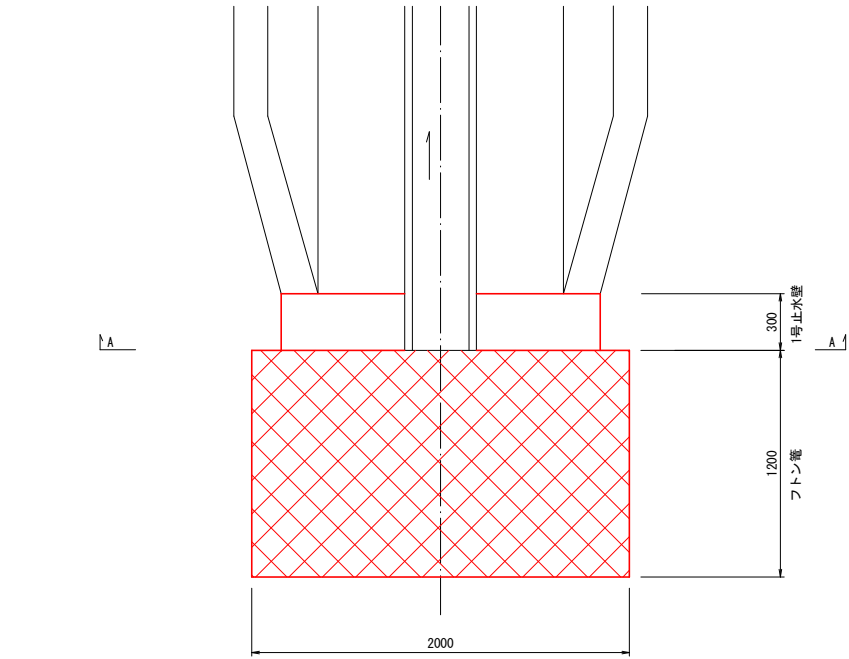
数 量 表 1m当り

種 別		算 式	数 量
張りコンクリート		$(0.32+0.44) \times 2=1.52$	1.5 m ²
土工	床掘	CADIによる面積算出 $A=(0.49+1.23)/2=0.86$	0.9 m ³
	埋戻	CADIによる面積算出 $A=(0.32+0.85)/2=0.59$	0.6 m ³

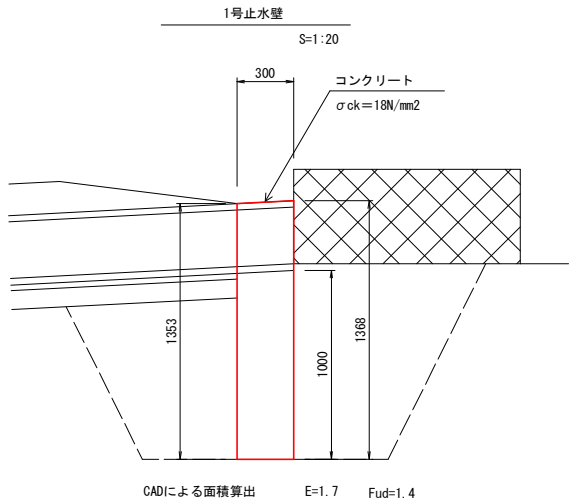
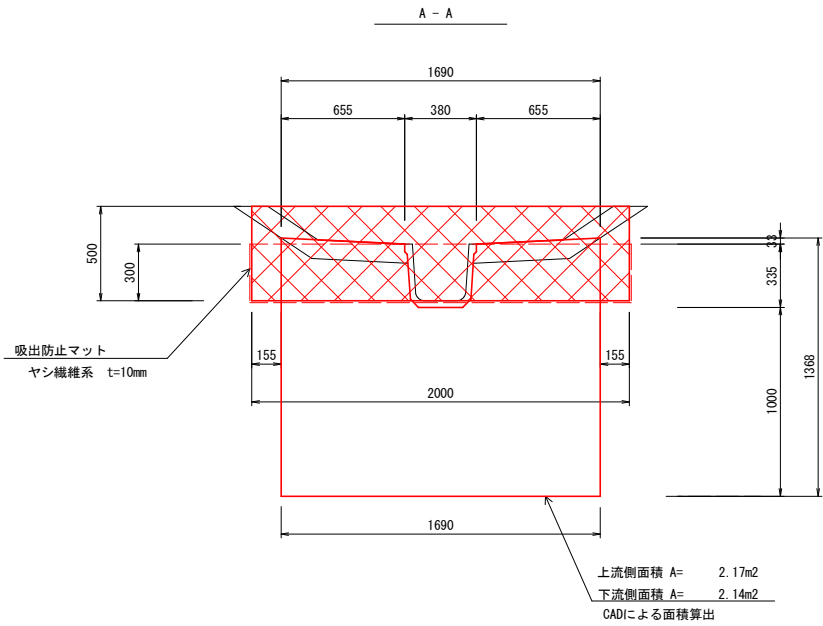
工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	構造図		1/4
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

1号止水壁・フトン籠

S=1:20



数量表			1箇所当り	
種別	算式	数量		
ふとんかご	$2.00 \div 2.00 = 1.0$	1.0	個	
割栗石	$1.20 \times 0.50 \times 2.00 \times 0.95 = 1.14$	1.14	m ³	
吸出防止マット	$1.20 \times 2.00 \times 0.30 \times 4.71 = 3.813$	3.81	m ²	
ふとんかご設置	スロープ式 高さ50cm×幅120cm	2.0	m	

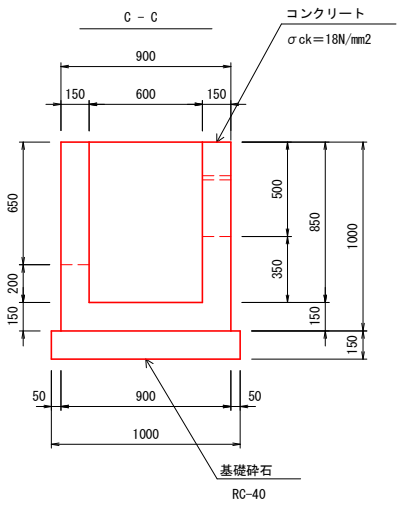
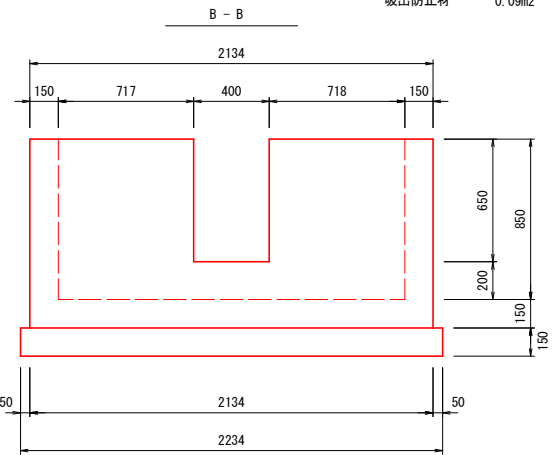
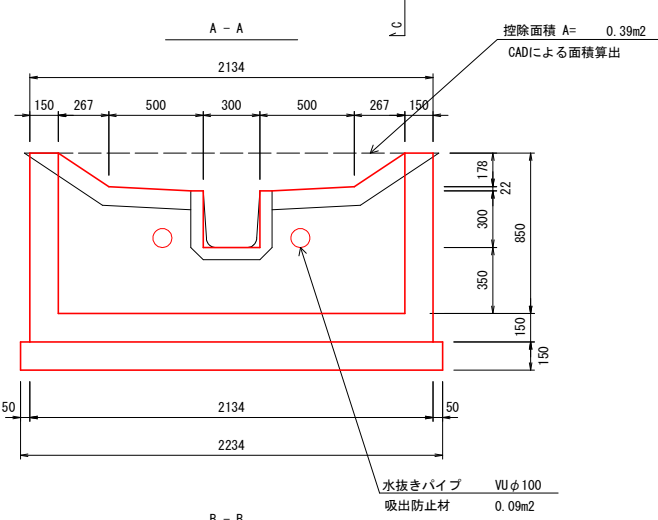
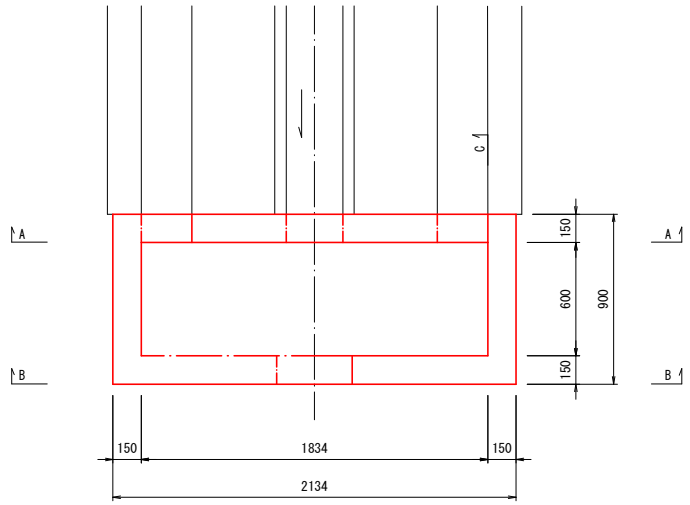


数量表				1箇所当り	
土工	床掘	算式	数量		
	床掘	$1.7 \times 1.7 = 2.89$	2.9	m ²	
	埋戻	$1.4 \times 1.7 = 2.38$	2.4	m ²	

1号止水壁 数量表			1箇所当り	
種別	算式	数量		
コンクリート	$(2.17 + 2.14) / 2 \times 0.30 = 0.6465$	0.65	m ³	
型枠	$2.17 + 2.14 + (1.35 + 1.37) / 2 \times 0.30 \times 2 = 5.126$	5.13	m ²	

1号集水樹

S=1:20



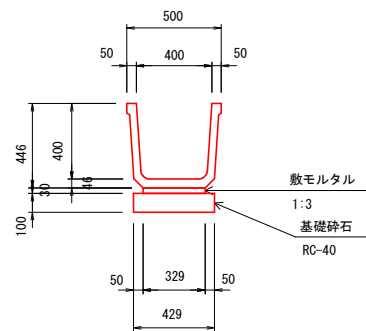
数量表			1箇所当り	
種別	算式	数量		
コンクリート	$2.13 \times 0.90 \times 1.00 - 1.83 \times 0.60 \times 0.85 - 0.39 \times 0.15$	0.89	m ³	
	$-0.40 \times 0.65 \times 0.15 = 0.8862$			
型枠	$2.13 \times 1.00 \times 2 + 0.90 \times 1.00 \times 2 + 1.83 \times 1.00 \times 2$	10.14	m ²	
	$+0.60 \times 1.00 \times 2 - 0.39 \times 2 = 10.140$			
基礎碎石	$2.23 \times 1.00 = 2.23$	2.23	m ²	
VU φ100	$0.15 \times 2 = 0.30$	0.30	m	
吸出し防止材	$0.09 \times 2 = 0.18$	0.18	m ²	

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	構造図 2/4		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福山市		

構造図

角フリューム 400

L=2m 251kg/個 S=1:20



数量表		10m当り
種別	数量	
基礎碎石	4.29	m ²
敷モルタル	0.10	m ³
側溝	5.0	個

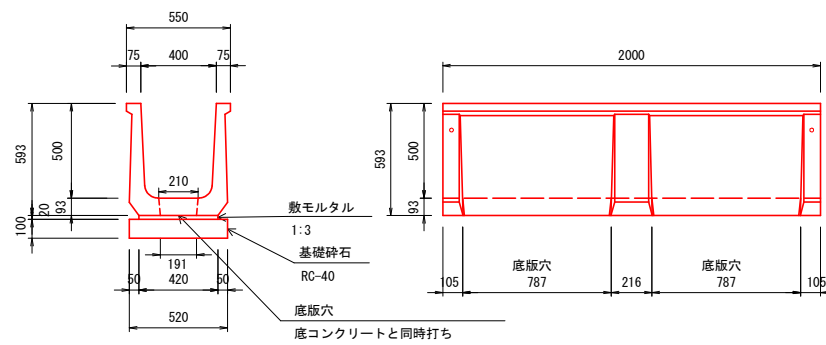
※角フリューム の継ぎ目にパッキンはしない。

DF水路 400×500B

L=2m 348kg/個 S=1:20

SSS-II型フリューム(Sタイプ)相当品

集水孔 なし

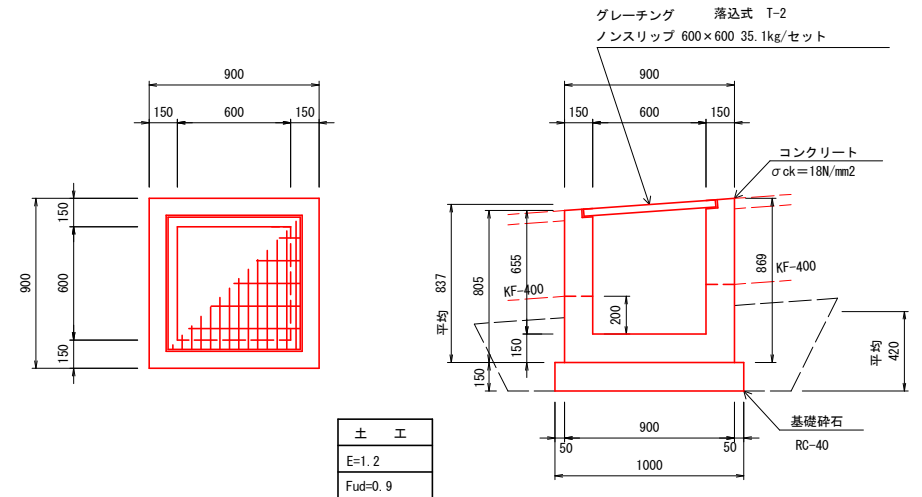


種別	数量	10m当り
基礎碎石	5.20	m ²
敷モルタル	0.08	m ³
側溝	5.0	個

※DF水路の継ぎ目にパッキンはしない。

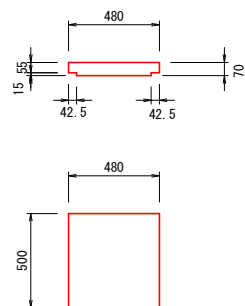
2号集水树

G2-B600-L600-H687 S=1:20



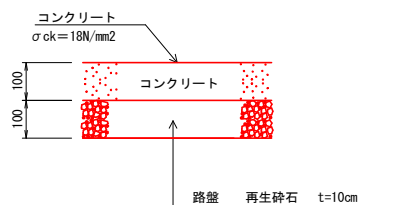
数量表		1ヶ所当り
種 別	算 式	数 量
コンクリート	$0.90 \times 0.90 \times 0.84 - 0.60 \times 0.60 \times 0.69$	0.38 m ³
	$-0.40 \times 0.40 \times 0.15 \times 2 = 0.384$	
型 枠	$(0.90 \times 4 + 0.60 \times 4) \times 0.84 = 5.040$	5.00 m ²
基礎砕石	$1.00 \times 1.00 = 1.00$	1.00 m ²
蓋	グレーチング 落込式 T-2 ノンスリップ 600×600	1.00 枚

1号側溝蓋	
角フリューム400用蓋	S=1:20
38kg/枚	



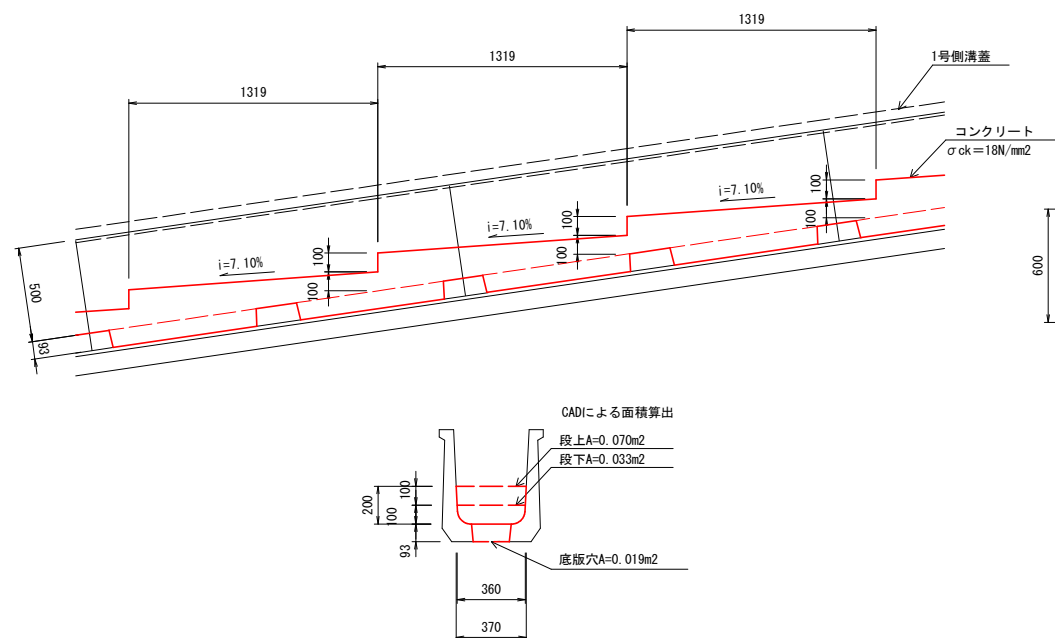
張コンクリート

S=1:10



DF水路 底コンクリート

DF水路 400×500B用 S=1:20

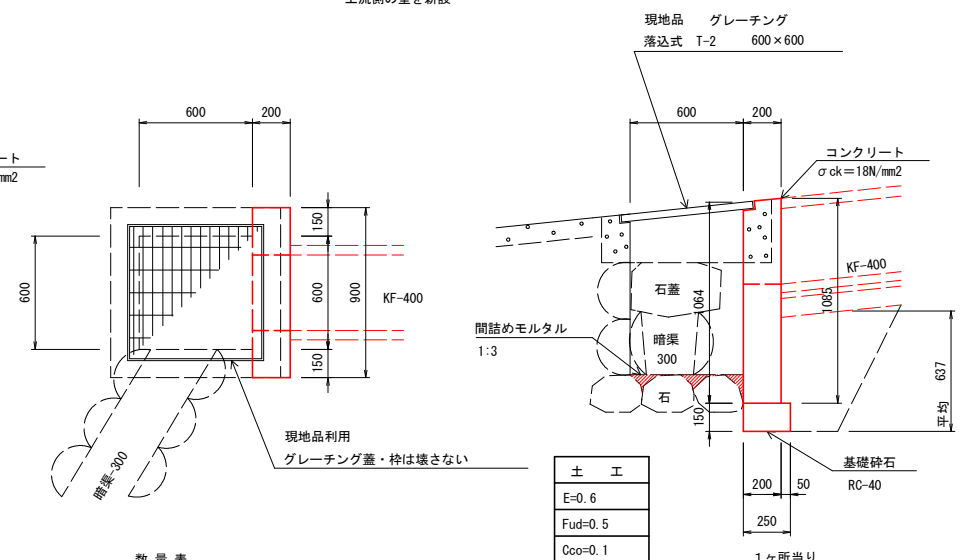


数 量 表		10m当り
種 別	算 式	数 量
コンクリート	$(0.033+0.070)/2 \times 10.0+0.019 \times 0.79 \times 10=0.6651$	0.67 m ³
型 枠	$(0.36+0.37)/2 \times 0.10 \times (10.0/1.319)=0.2767$	0.28 m ²

3号集水樹

G2-B600-L600-H S=1:20

上流側の壁を新設

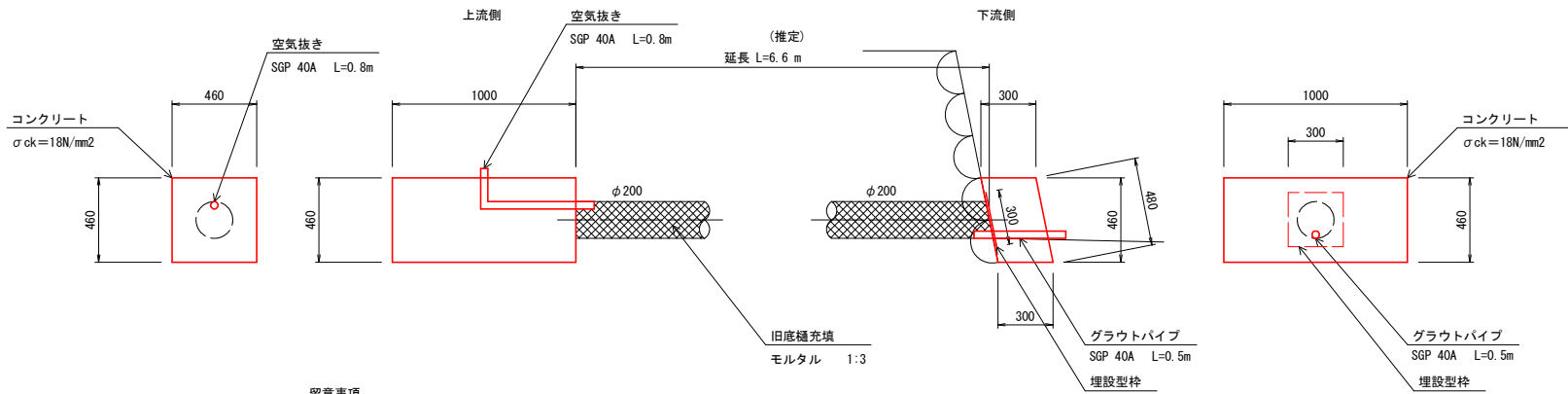


数量表		Cco=0.1	1ヶ所当り
種 別	算 式	数 量	
コンクリート	$(1.06+1.09)/2 \times 0.20 \times 0.90=0.1935$	0.19	m 3
型 枠	$(1.06+1.09)/2 \times 0.20 \times 2+1.09 \times 0.90+1.06 \times 0.60$ =2.047	2.05	m 2
基礎砕石	$0.25 \times 1.00=0.250$	0.25	m 2

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	構造図		3/4
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮尺	図 示	図面番号	10 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

構造図

旧底樋の閉塞工 (参考図)
底樋φ200 (推定) S=1:20



留意事項

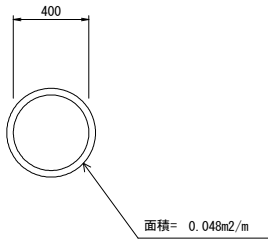
- ・現況の底樋は堆積土中であり、延長・大きさ等は推定値です。
施工前に監督職員と現地立会確認し、推定値を実状に合わせて下さい。
- ・旧底樋の両端をコンクリートで閉塞する前に旧底樋内の堆積土を清水で押し流す。
- ・両端をコンクリートで閉塞するに当り、下流側の底にグラウトパイプを、上流側の天井に空気抜きを設置しておく。
- ・モルタルグラウト(1:3)は下流から注入し、上流空気抜きからモルタルがオーバーフローするまで注入する。
- ・上流のコンクリート寸法は、ヒューム管の全巻き寸法を参考とした。

旧底樋閉塞工

数 量 表		1式当り
種 別	算 式	数 量
【上流側】		
コンクリート	$0.46 \times 0.46 \times 1.00 = 0.2116$	0.21 m ³
型 枠	$0.46 \times 1.00 \times 2 + 0.46 \times 0.46 \times 2 = 1.3432$	1.34 m ²
空気抜き	SGP 40A L=0.8m	0.8 m
【下流側】		
コンクリート	$0.30 \times 0.46 \times 1.00 = 0.138$	0.14 m ³
型 枠	$0.30 \times 0.46 \times 2 + 0.48 \times 1.00 = 0.756$	0.76 m ²
埋設型枠	$0.30 \times 0.30 = 0.090$	0.09 m ²
グラウトパイプ	SGP 40A L=0.5m	0.5 m
【完填工】		
モルタルグラウト	$0.10 \times 0.10 \times 3.14 \times 6.60 = 0.20724$	0.21 m ³

ヒューム管 400取壊し

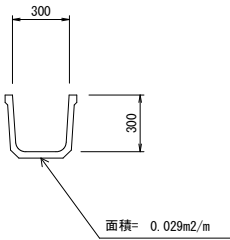
S=1:20



数 量 表		10m当り
種 別	算 式	数 量
コンクリート取壊し(鉄筋)	$0.048 \times 10.0 = 0.48$	0.48 m ³

角フリューム 300取壊し

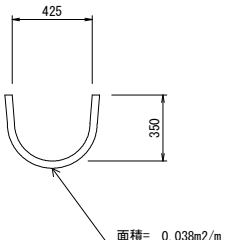
S=1:20



数 量 表		10m当り
種 別	算 式	数 量
コンクリート取壊し(鉄筋)	$0.029 \times 10.0 = 0.29$	0.29 m ³

U字溝 400取壊し

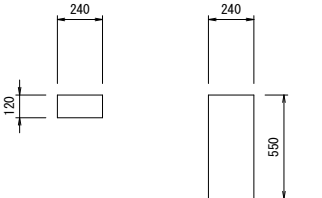
S=1:20



数 量 表		10m当り
種 別	算 式	数 量
コンクリート取壊し(鉄筋)	$0.038 \times 10.0 = 0.38$	0.38 m ³

石碑 撤去設置

道路寄附者の碑 S=1:20



数 量 表		1箇所当り
種 別	算 式	数 量
石碑 撤去設置	体積	$0.24 \times 0.12 \times 0.55 = 0.01584$
	重量	$0.016 \times 2600 = 41.60$

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	構造図		4/4
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 11
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13%
労務構成比: 71.97%
標準以外
SPK25040001
材料構成比: 7.90%
市場単価構成比: 0.00%
単第 0 -0001号表
1
標準単価: 2,678.7000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0002

路体(築堤)盛土・埋戻
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2504004

単第 0 -0002号表

1
m3 当り
標準単価： 857.6000

機械構成比： 15.30% 労務構成比： 76.16% 材料構成比： 8.54% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

法面整形

切土部 現場制約有り

機械構成比: 0.00%

SPK25040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0003号表

1

標準単価:

m2

1,715.6000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	87.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0004

芝付工

全面張 人工芝（幅 100cm程度）

单第 0 -0004号表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0005

張りコンクリート

18N/mm² t=10cm

单第 0 -0005号表

1

m2

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0006号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 36.06% 材料構成比: 63.94% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 34,148.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	63.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0007号表

1
標準単価: m3 2,247.4000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0008号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040007 小規模(標準) 単第 0 -0009号表 1 m3 当り
標準単価: 1,093.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

单第 0 -0010号表

頁0 -0010

10

m3 当り

[illegible]

角フリューム布設
KF-300

单第 0 -0011号表

頁0 -0011

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0012号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

角フリューム落差工布設

KF-300 L=1.5m

单第 0 -0013号表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

コンクリート分水槽据付

SPKN2504065

単第 0 -0014号表

据付 基礎砕石有り

製品質量200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0015

コンクリート分水槽据付

SPKN2504065

单第 0 -0014号表

据付 基礎碎石有り

製品質量200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

勞務構成比：

84.54%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,206.8000

[illegible]

角フリューム布設
KF-400

单第 0 -0015号表

頁0 -0016

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

DF水路工
400 × 500B

单第 0 -0016号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

底張コンクリート

18N/mm²

单第 0 -0017号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0018号表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 53.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 40,190.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	28.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	53.82%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0019号表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0021

1号側溝蓋

KF-400用コンクリート蓋

单第 0 -0020号表

10

枚

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

蓋版
材料別途 40 重量

单第 0 -0021号表

1 枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

1号集水桠

B600-L1834-H850

单第 0 -0022号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0023号表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.0000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		22.25%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.19%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員		7.69%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)		58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPC00003 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=2 C=3 H=2 K=1	小型構造物 18-8-25(20)BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=2	人力打設 一般養生 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0025

基礎碎石

SPK25040034

単第 0 -0024号表

RC-40

1

m2

当り

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

5.04%

労務構成比:

74.10%

材料構成比:

20.86%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,335.6000

機械構成比:

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0026

基礎碎石

SPK25040034

单第 0 -0024号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 勞務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：1

m2 当り

1,335.6000

[illegible]

施工単価表

吸出し防止材設置

SPK25040117

単第 0 -0025号表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 22.12% 材料構成比: 77.88% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,026.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	18.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	77.88%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

頁0 -0028

2号集水桠

B600-L600-H687

单第 0 -0026号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

3号集水桠

B600-L600

单第 0 -0027号表

1 箇所 当り

[illegible]

单第 0 -0028号表

1 箇所 当り

[illegible]

底樋閉塞工

施工単価表

单第 0 -0029号表

頁0 -0031

1 箇所 当り

[illegible]

箇所 当り

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

下流側

[illegible]

充填工

施工単価表

单第 0 -0032号表

頁0 -0034

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

モルタル工（練り）

セメント配合比 1 : 3 防水剤なし

单第 0 -0033号表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

ふとんかご

SPK25040131

単第 0 -0034号表

設置

スロープ式 高さ50cm × 幅120cm

1 m 当り

機械構成比: 5.01%

労務構成比: 31.52%

材料構成比: 63.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

15,802.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	5.01%		バックハウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00152 MTPT00152
普通作業員	16.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	4.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	30.67%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm × 120cm		TTPC00036 TTPT00036
割ぐり石 200 ~ 150mm	24.70%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
軽油 パトロール給油,2 ~ 4KL積載車給油	2.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0037

ふとんかご

SPK25040131

单第 0 -0034号表

設置

スロープ式 高さ50cm×幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 5.01%

勞務構成比： 31.52%

材料構成比: 63.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

15,802.0000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

構造物とりこわし工(無筋構造物)

人力施工

单第 0 -0035号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

人力施工

单第 0 -0036号表

1

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 947.9200

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離1.6km以下

単第 0 -0037号表

1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=7 運搬距離1.6km以下		

施工単価表

頁0 -0041

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第 0 -0038号表
1
標準単価: 2,211.8000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0042

上層路盤
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0039号表
路盤材(各種) SPK25040238
標準単価: 1 m2 当り 920.8100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン RC-40 小型車割増	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000005 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0043

上層路盤
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040238
路盤材(各種)

単第 0 -0039号表
1
標準単価: 920.8100
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) C=5 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0044

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0040号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート

SPK25040157

单第 0 -0040号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

勞務構成比：

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.0000

[illegible]

仮設工（任意）

施 工 単 価 表

単第 0 -0041号表

頁0 -0046

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	81	m3			単第 0-0002号表
処理土 現着：4t車運搬 地山土量 運搬距離1.6km	90	m3			
架橋工 据付・撤去 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm	49.6	m			単第 0-0042号表
敷鉄板設置撤去工 設置	60	m2			単第 0-0043号表
敷鋼板賃料	60	m2			単第 0-0045号表
砂利舗装工 敷均し幅2.0m以上2.5m未満 小型バックホウ敷均し 敷均し	126	m2			単第 0-0046号表
安定処理 混合深さ1m以下 1.9t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	168	m2			単第 0-0049号表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	94	m3			単第 0-0050号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)	94	m3			単第 0-0051号表
敷鉄板設置撤去工 撤去	60	m2			単第 0-0052号表
＊ ＊ 単位当り ＊ ＊	1	式			

施工単価表

頁0 -0047

架橋工
据付・撤去 直管 200～400mm
機械構成比：0.00% 労務構成比：22.77% 材料構成比：77.23% 市場単価構成比：0.00%

SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm

単第 0 -0042号表
1 m 当り
標準単価：5,480.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径300(318×9.2)	77.23%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0407 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)			B=1 直管 D=68 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

敷鉄板設置撤去工 設置

頁0 -0048

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

单第 0 -0044号表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

砂利舗装工

敷均し幅2.0m以上2.5m未満

小型バックホウ敷均し 敷均し

単第 0 -0046号表

100

m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.35	人			
普通作業員	0.69	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	11.90	m3			
小型バックホウ運転 ローラ型[標準型] 山積0.13m3 (平積0.1m3) 排出ガス対策型2次基準	0.40	日			単第 0-0047号表
機-31_振動ローラ運転 ハンドガイド式 0.5～0.6t	0.30	日			単第 0-0048号表
諸雑費	1	式			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=2 敷均し幅2.0m以上2.5m未満 C=1 敷均し E=3 再生クラッシャー R C - 40 G=2 舗設材単価 0 円区分：なし			B=2 小型バックホウ敷均し D=3 舗装面仕上げ有り：振動ローラ・ハンドガイド式 F=10 敷砂利仕上がり厚さ(cm) H=3120 敷材単価(円)(G = 2 の時)		

施工単価表

頁0 -0052

小型バックホウ運転

加-L型[標準型] 山積0.13m³ (平積0.1m³) 排出ガス対策型2次基準

单第 0 -0047号表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

機-31_振動ローラ運転
ハンドガイド式 0.5~0.6t

单第 0 -0048号表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

安定処理

SPK25040024

単第 0 -0049号表

混合深さ1m以下 1.9t/100m2

セメント系固化材 一般軟弱土用

1

m2 当り

機械構成比: 7.03%

労務構成比:

44.27%

材料構成比: 48.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,237.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.93%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.34%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.76%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	22.78%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	13.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコンパック 【地区単価×固化材100m2当り使用量(t)】	45.55%		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1tパック 【標準数量 5.25t/100m2】		TTPC00050 TTPT00397
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.15%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0055

安定処理

SPK25040024

单第 0 -0049号表

混合深さ1m以下 1.9t/100m²

セメント系固化材 一般軟弱土用

1

m2 当り

機械構成比: 7.03%

勞務構成比：

44.27%

材料構成比: 48.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

2,237.4000

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%
労務構成比: 62.89%
標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10%
市場単価構成比: 0.00%
単第 0 -0050号表
1
標準単価: 1,241.0000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

単第 0 -0051号表
標準単価: 1 m3 当り 2,287.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

敷鉄板設置撤去工
撤去

頁0 -0058

m2

当り

[illegible]

任意処分

施工単価表

单第 0 -0053号表

頁0 -0059

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

運搬距離 6.9km 製品長 12m以内

单第 0 -0054号表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

基本運賃

運搬距離 6.9km

製品長 12m以内 運搬質量 10.4t

单第 0 -0055号表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

積込み,取卸しに要する費用

单第 0 -0056号表

1 式 当り

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
ため池廃止								
	土工							
		掘削工						
			掘削	小規模 土砂	m3	33.5	34	集第 1 表
		盛土工						
			築堤盛土	残土盛土 土砂 2.5≦W < 4.0	m3	45.2	45	集第 1 表
		法面整形工						
			切土法面整形	土砂	m2	36.1	36	集第 1 表
			盛土法面整形	土砂	m2	19.9	20	集第 1 表
	法面植生工							
		植生工						
			張芝工	人力施工	m2	26.4	26	集第 1 表
		張りコンクリート						
			張りコンクリート	18N/mm2 t=10cm	m2	12.9	13	集第 1 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	小規模 土砂	m3	63.8	64	集第 1 表
			埋戻	機械併用埋戻 小規模 土砂	m3	42.4	42	集第 1 表
		側溝工						
			角フリューム 300	角フリュームB300	m	4.4	4.4	計第 8 表
			角フリューム落差 300	角フリューム落差 B300	本	3.0	3	計第 8 表
			角フリューム 400	角フリュームB400	m	23.1	23.1	計第 9 表
			D F 水路	DF水路 400×500B	m	25.8	25.8	計第 9 表
			D F 水路 底コンクリート	18N/mm2	m	25.8	25.8	計第 9 表
			1 号側溝蓋	角フリュームB400用蓋	枚	96.0	96	計第 9 表
		集水柵工						
			1号集水柵	場所打ち B600-L1834-H850	箇所	1.0	1	計第 8 表
			2号集水柵	場所打ち B600-L600-H687	箇所	1.0	1	計第 9 表
			3号集水柵	場所打ち B600-L600-H	箇所	1.0	1	計第 9 表
		排水工						
			1号止水壁	18N/mm2	箇所	1.0	1	計第 8 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
			旧底樋閉塞工	18N/mm2	箇所	1.0	1	計第 8 表
		ふとんかご工						
			ふとんかご	スロープ式 2.0m 120×200×50cm	m 箇所	2.0 1.0	2 1	計第 8 表
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート取壊し	無筋	m3	2.4	2.4	土量配分表
			コンクリート取壊し	鉄筋	m3	1.4	1.4	土量配分表
		運搬処理工						
			コンクリート殻運搬	無筋 DT運搬	m3	2.4	2.4	土量配分表
			コンクリート殻運搬	鉄筋 DT運搬	m3	1.4	1.4	土量配分表
	舗装工							
		コンクリート舗装						
			コンクリート	18N/mm2 t=10cm	m2	15.0	15	計第 10 表
			路盤	RC-40 t=10cm	m2	15.0	15	計第 10 表
	仮設工（任意仮設）							
		仮設盛土						
			路体(築堤)盛土	土砂 W < 2.5	m3	81.2	81	計第 15 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
			購入土	処理土 地山土量	m3	90.2	90	計第 15 表
		架橋工						
			架橋工	ポリエチレンストレート管 φ 300	m	49.6	49.6	計第 15 表
		敷鉄板工						
			敷鉄板設置		m2	59.5	60	計第 15 表
			敷鉄板	22×1524×3048	枚	20.0	20	計第 15 表
				敷鉄板	t	10.30	10.30	計第 15 表
		仮設舗装工						
			路盤	幅1.4m以下 RC-40 t=10cm	m2	126.0	126	計第 15 表
		工事用道路撤去工						
			積込	ルーズ 土砂	m3	93.8	94	計第 15 表
			土砂等運搬	土砂 DT運搬	m3	93.8	94	計第 15 表
			土砂処分	土砂	m3	93.8	94	計第 15 表
			敷鉄板撤去		m2	59.5	60	計第 15 表
		安定処理工						
			バックホウ攪拌混合	混合深さ1m以下 1.9t/100m2 セメント系固化材 築堤盛土用	m2	167.5	168	計第 14 表

土量配分表									
				変化率	礫質土・砂質土・粘性土	C=0.90	L=1.20		
					岩塊・玉石	C=1.00	L=1.20		
発生土				池内 残土盛土					
掘削		砂質土	33.5	33.5	×0.9 =	30.2	池内 盛土 B		45.2
				16.7	×0.9 =	15.0			45.2
床掘				埋戻					
水路工		砂質土	63.8	47.1	×0.9 =	42.4	水路工		42.4

(No.)

集 第 1 表 土工・法面工 集 計 書												
種 別 測 点	掘削 C	残土盛土B 配分表より	床掘 E	埋戻 Fud	切土法面整形 L1	盛土法面整形 L3	植生工 L2	張り コンクリート				
延谷小池	33.5	45.2	12.8	7.7	36.1	19.9	26.4	12.9				
下流水路			51.0	34.7								
合計	m3 33.5	m3 45.2	m3 63.8	m3 42.4	m2 36.1	m2 19.9	m2 26.4	m2 12.9				

計第 3-1 表

延谷小池 切土法面整形

計 算 書

測 点	切土法面整形				植生工								備 考
	距 離	L1	平 均	平 積	距 離	L2	平 均	平 積	距 離		平 均	積	
左側													
		0.0				0.0							
	0.6	0.9	0.45	0.3	0.6	0.4	0.20	0.1					
ST. 57.0	6.3	3.1	2.00	12.6	6.3	2.6	1.50	9.5					
	1.1	3.3	3.20	3.5	1.1	2.8	2.70	3.0					
	0.4	0.5	1.90	0.8	0.4	0.0	1.40	0.6					
	0.6	0.0	0.25	0.2									
		0.0											
ST. 60.7	1.5	0.4	0.20	0.3									
	1.0	0.0	0.20	0.2									
右側													
		0.0											
	1.3	0.6	0.30	0.4									
ST. 49.8		0.2				0.2							
	0.9	1.0	0.60	0.5	0.9	0.5	0.35	0.3					
	5.6	3.4	2.20	12.3	5.6	2.9	1.70	9.5					
ST. 57.0	0.7	3.0	3.20	2.2	0.7	2.5	2.70	1.9					
	1.2	0.5	1.75	2.1	1.2	0.0	1.25	1.5					

計第 3-2 表

延谷小池 切土法面整形

計 算 書

測 点	切土法面整形				植生工								備 考
	距 離	L1	平 均	平 積	距 離	L2	平 均	平 積	距 離		平 均	積	
	1.0	0.0	0.25	0.3									
		0.0											
ST.60.7	1.5	0.3	0.15	0.2									
	1.0	0.0	0.15	0.2									
合 計				36.1				26.4					

計 第 8 表			延谷小池 排水構造物 延長						計 算 書	
測 点	距 離	角フリューム 300	角フリューム 落差300		1号 集水桝	1号 止水壁	ふとんかご	底樋閉塞工		
延谷小池										
ST. 49. 8										
ST. 57. 0		1. 9	3. 0		1. 0					
ST. 60. 7		2. 5				1. 0	1. 0			
ST. 66. 0								1. 0		
ST. 70. 0										
合計		4. 4 m	3. 0 本		1. 0 箇所	1. 0 箇所	1. 0 箇所	1. 0 箇所		

計 第 9 表			下流水路 排水構造物 延長				計 算 書			
測 点	距 離	角フリューム 400	DF水路 400×500B	1号 側溝蓋	2号 集水桝	3号 集水桝				
下流水路										
ST. 0+0.6										
ST. 10.0		6.5	2.7	18.0		1.0				
ST. 20.0			10.0	20.0						
ST. 30.0			10.0	20.0						
ST. 40.0		6.9	3.1	20.0						
ST. 49.8		5.9 0.8 3.0		12.0 2.0 4.0	1.0					
合計		23.1 m	25.8 m	96.0 枚	1.0 箇所	1.0 箇所				

計 第 13 表		下流水路 排水構造物 取壊し 鉄筋コンクリート						計 算 書		
測 点	距 離	ヒューム管 400	角フリューム 300	U字溝 400						
下流水路										
ST. 0+0. 6										
ST. 10. 0		4. 9	2. 7							
ST. 20. 0			10. 0							
ST. 30. 0			9. 9							
ST. 40. 0			9. 1	0. 3						
ST. 49. 8				6. 9						
合計		4. 9 m	31. 7 m	7. 2 m						
1m当り体積		0. 048	0. 029	0. 038						
体積		0. 2 m3	0. 9 m3	0. 3 m3						
鉄筋コンクリート 取壊し 合計		1. 4 m3								

計第 14 表

延谷小池 地盤改良

計 算 書

測 点	地盤改良				地盤改良								備 考
	距 離	改良幅L	平 均	平 積	距 離	断面	平 均	立 積	距 離		平 均	積	
		2.3				0.0							
ST.60.7	1.8	8.6	5.45	9.8	1.8	2.7	1.35	2.4					
ST.66.0	5.3	17.8	13.20	70.0	5.3	7.5	5.10	27.0					
ST.70.0	4.0	14.9	16.35	65.4	4.0	5.7	6.60	26.4					
	2.3	4.5	9.70	22.3	2.3	0.0	2.85	6.6					
									想定配合量 0.05t/m3				t/100m2当り
合 計				167.5				62.4	62.4 ×0.05÷ 167.5 ×100=				1.9

計第 15 表		工事用道路 集計		計 算 書	
種 別	規 格	算 式		数 量	
工事用道路					
路体(築堤)盛土	盛土	計第16表より		81.2 m3	
購入土	処理土	81.2	÷0.9= 90.2	90.2 m3	
掘削(撤去分)	(ルーズ)	81.2	+ 12.6 = 93.8	93.8 m3	
残土運搬	土砂			93.8 m3	
残土処分	土砂			93.8 m3	
架樋工	φ 300	計第16表より		49.6 m	
敷鉄板	設置・撤去	計第18表より		59.5 m2	
	22×1219×2438	計第18表より		20.0 枚	
	運搬重量	計第18表より		10.3 t	
砂利舗装		計第17表より		63.0 m	
	t=10cm RC-40	63.0	×2.00= 126.0	126.0 m2	
		126.0	×0.10= 12.6	12.6 m3	
土量の変化率： 土砂 L=1.20、C=0.90 ・ RC-40 C=1.0					

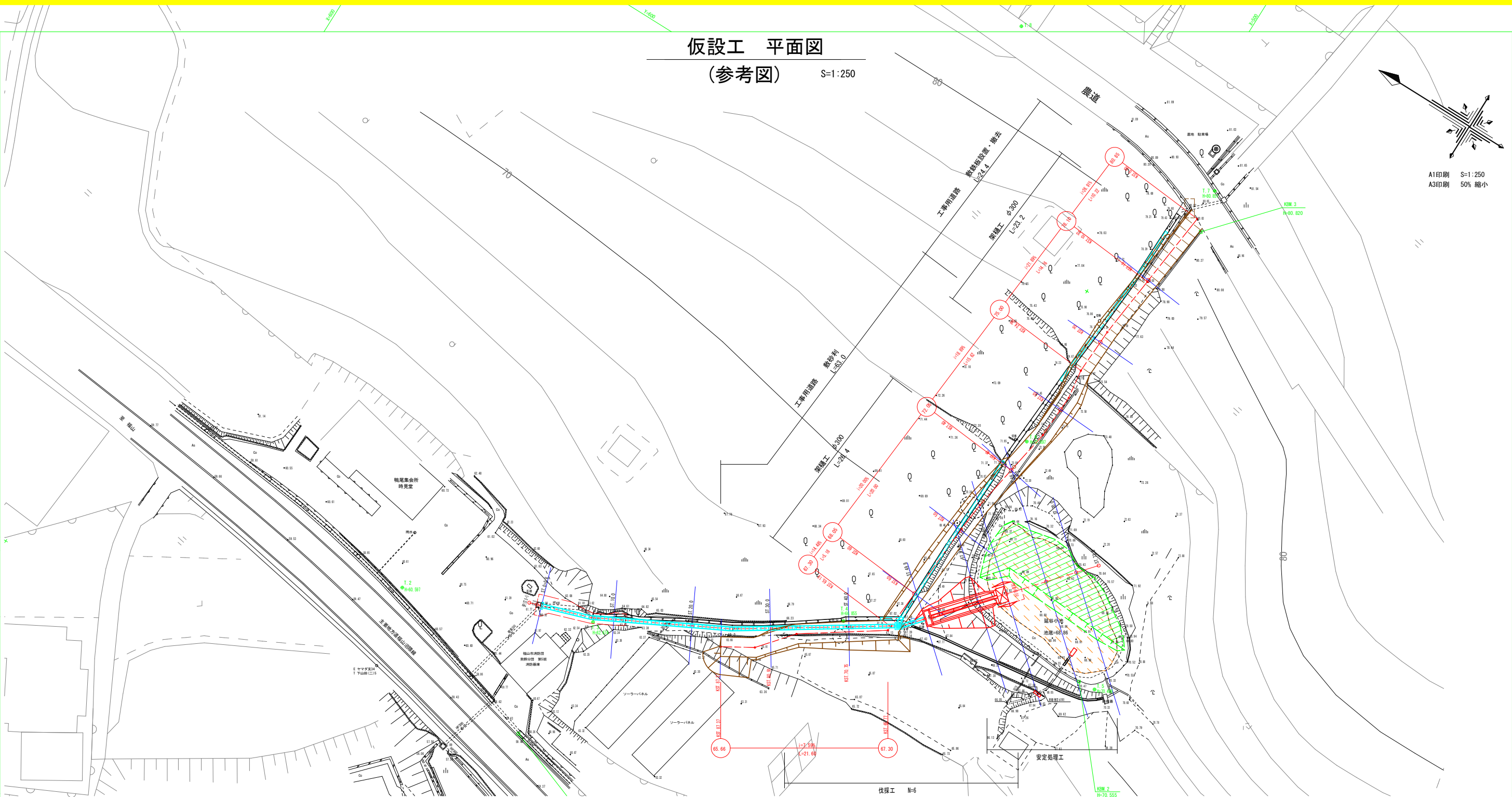
計 第 17 表			仮設工 工事用道路							計 算 書	
測 点	距 離	架樋工 φ 300	敷鉄板	砂利舗装 RC-40							
KST. 10. 0		6. 3	10. 4								
KST. 20. 0		10. 0	10. 0								
KST. 30. 0		6. 9	4. 0	6. 0							
KST. 40. 0		0. 2		10. 0							
KST. 50. 0		10. 0		10. 0							
KST. 60. 0		10. 0		10. 0							
KST. 70. 75		6. 2		10. 8							
KST. 80. 91				10. 2							
KST. 87. 37				6. 0							
合計		49. 6 ^m	24. 4 ^m	63. 0 ^m							

[illegible]

仮設工 平面図

(参考図)

S=1:250

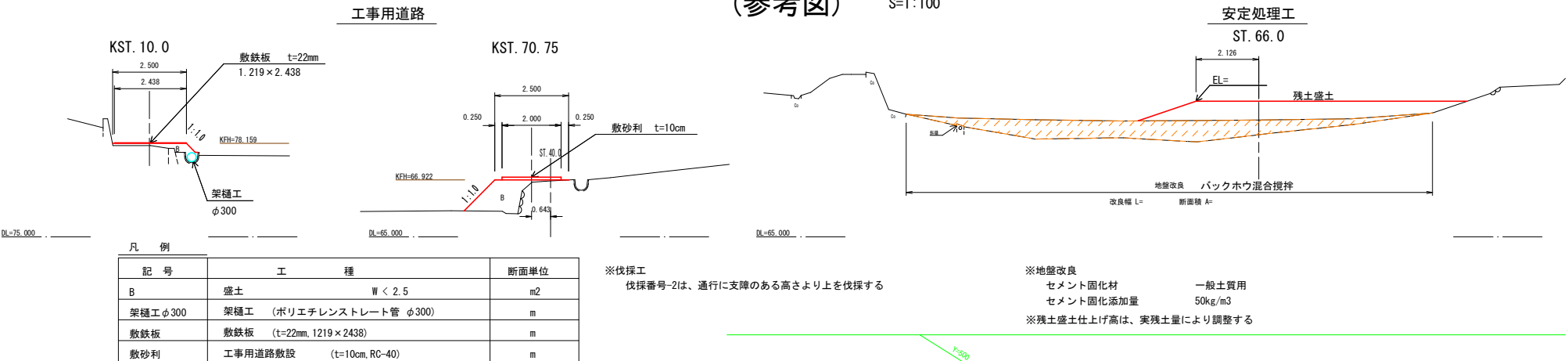


A1印刷 S=1:250
A3印刷 50% 縮小

仮設工 標準横断図

(参考図)

S=1:100

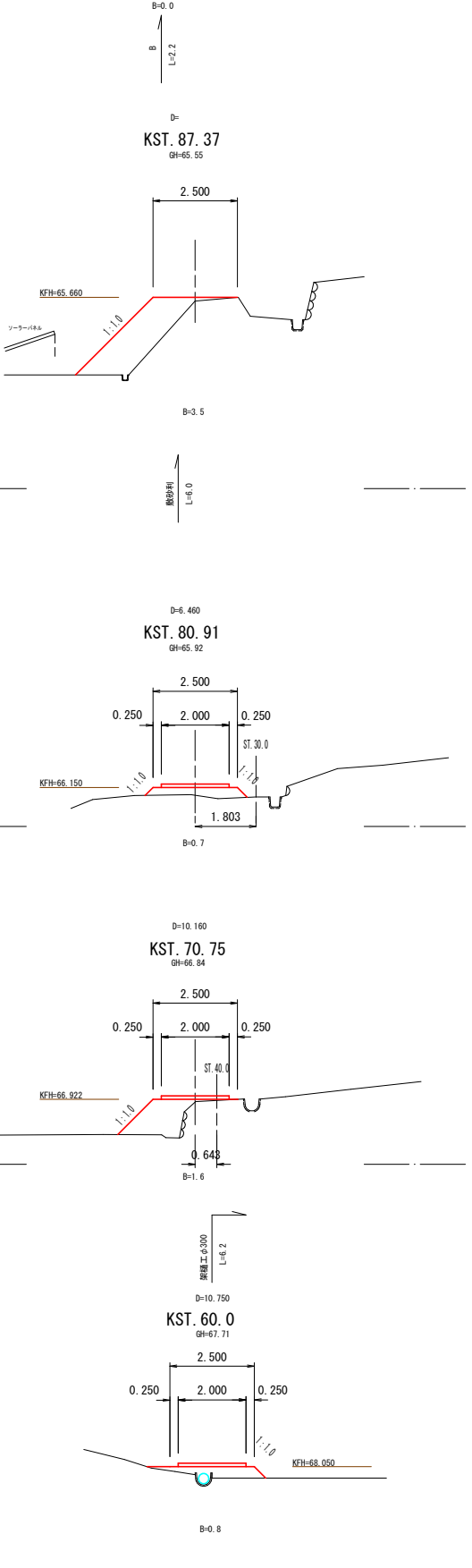
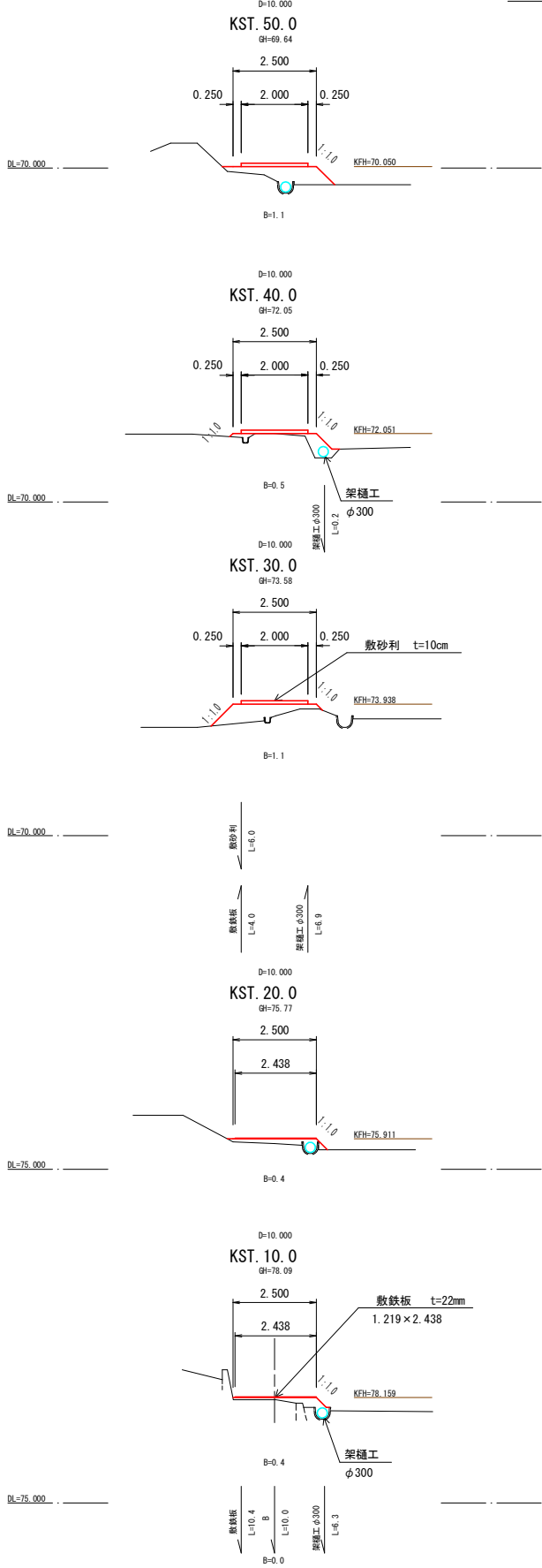


令和8年度
国
補

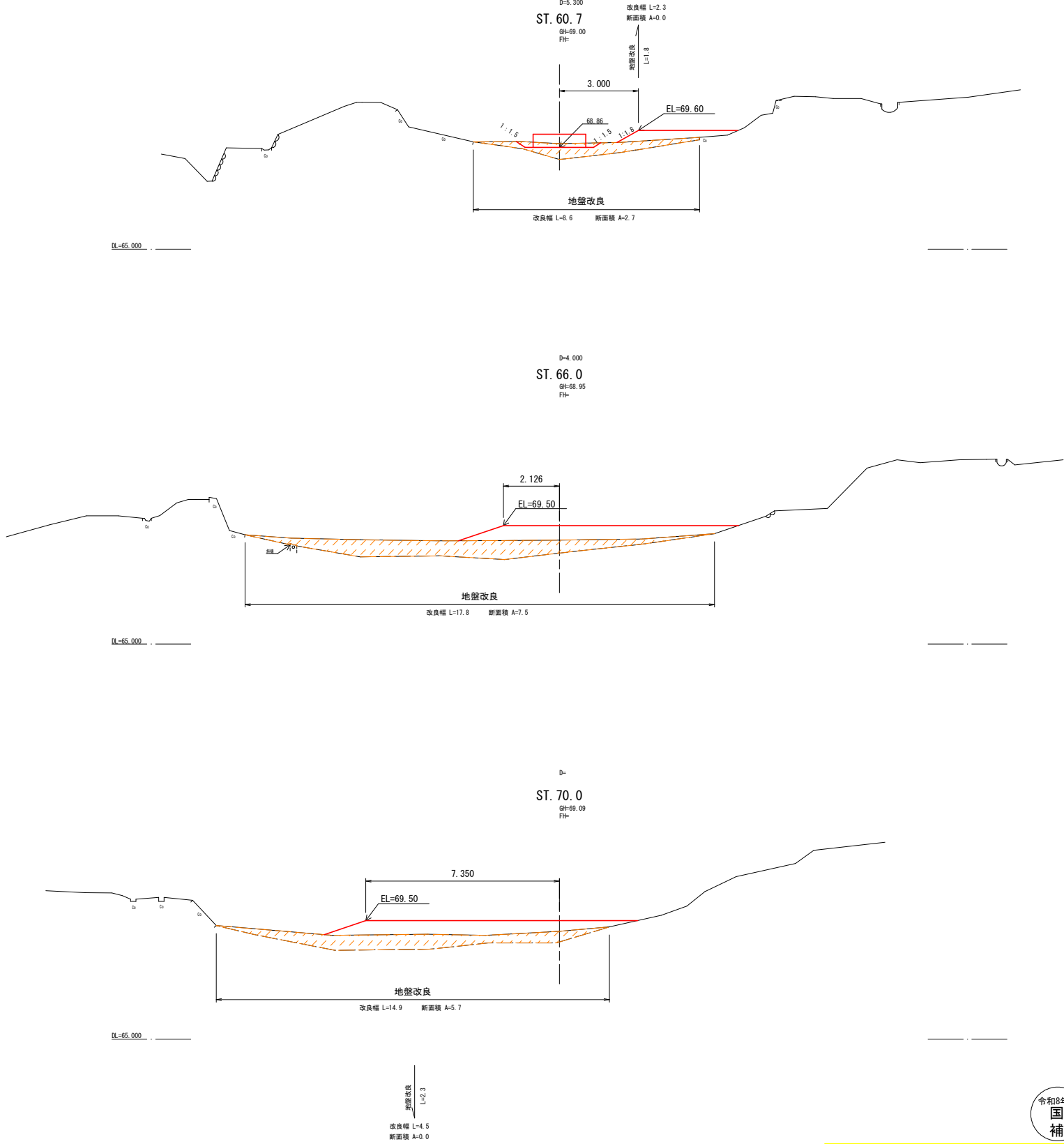
工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	仮設工平面図	仮設工標準断面図	(参考図)
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 2
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福山市		

仮設工 横断図
(参考図)

工事用道路



安定処理工



※工事用道路横断図の現況線は平面図を参考に図上作成したものである。
高さ等現地と誤差が発生することがあり、計画は参考とする。
計画縦断勾配 i>20% 以上は敷鉄板とし、i<20% 以下は敷砂利とした。

工事名	延谷小池廃止工事		
図面名	仮設工 横断図 (参考図)		
作成年月日	2026年(令和8年) 7月		
縮 尺	1:100	図面番号	2 / 2
工事箇所	福山市熊野町地内		
事業者名	福 山 市		